

気象庁の発表する情報が新しくなります

5月29日(金)から、防災気象情報が新しくなります。特別警報や警報、注意報は、下の表のとおり災害に直結する名称が変わります。「警戒レベル」と「災害名」を用いることで、どんな災害がどれだけ迫っているのかがわかりやすくなります。災害から身を守るために、新しい情報をご活用ください。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

また、警報を補足する情報は、緊急性の高い内容と今後の見通しを伝える内容に分けて、わかりやすくお伝えします。詳しくは、「新たな防災気象情報」の特設ページをご覧ください。

☎福島地方気象台 ☎024-534-6724



大滝根川に分かりやすい量水標を設置

福島県は、洪水の危険性が一目で分かるように、大滝根川の橋に、カラー量水標を設置しました。設置場所は、船引橋、大橋、虚空蔵橋、上の橋の4つで、市の河川防災情報システム(Riskma)、を利用すればライブカメラの映像からも確認できます。



量水標の色分けは3つあります。「紫色」は、重大な災害が起こる恐れがあり全員避難の目安となる水位、「赤色」は高齢者等の避難の目安となる水位、「黄色」は注意が必要であり、自らの避難行動を確認すべき水位を示しています。

☎三春土木事務所 業務課 ☎62-3152



警戒レベル	状況	住民が取るべき行動
5	災害発生又は切迫	命の危険。直ちに安全確保!
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する
1	今後状況悪化の恐れ	災害への心構えを高める

春のたむら地方を巡るデジタルスタンプラリー開催!



田村市・三春町・小野町がタッグを組んで開催する、今年で2回目のデジタルスタンプラリーです。特産品が当たる、おすすめの周遊ルートをご紹介します!

詳細は、QRコードからご確認ください。※参加には事前にメールアドレスでの登録が必要です。

※店舗の営業状況は事前にご確認ください。



スタンプラリーおすすめの周遊ルート



午前10時
屋形のお人形様からスタート



午前10時30分
田村市歴史民俗資料館で昔の生活に触れる



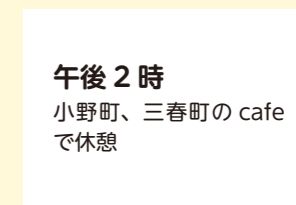
午前11時30分
新緑の小沢の桜を散策



正午
割烹加賀でランチタイム



午後1時15分
磯前神社の静かな空気の中で一息



午後2時
小野町、三春町の cafe で休憩

各スポットでQRコードを読み込んで、田村市周遊賞クリア!

【主催】たむら地方観光連絡協議会 ☎産業部 観光交流課 ☎81-2136

警察官や自衛官など危険性の高い業務に従事した元公務員を対象とする「第46回危険業務従事者叙勲」が4月11日、発表されました。田村市からは1人が受章しました。



瑞宝単光章 道内 正治さん
(70歳、船引町)
元空自中部航空警戒管制団第27警戒群准空尉

「家族や上司、同僚のおかげ」と感謝します。田村市(船引町)出身。1974(昭和49)年に入隊し、整備や厚生給養畑を歩んできました。日航機墜落事故では、現場上空から救難ヘリを支援してきました。「気は心」を信条に、空の安全を守ってきました。

危険業務従事者
叙勲
努力と功績に光